

この度は、柏会館竣工おめでとうございます。

記念すべき祝賀会にご案内いただき、ありがとうございます。

ました。明るく、清潔感あふれる、居心地の良い会館です。

ね、仏像や仏画が展示されているのが素晴らしい、と

目を見張りました。まずは地元の方々に、自慢の所と

誇りに思ってもらいたいと思います。既に地元の

方々が見学できる仕組みを作られていらっしゃるようで、

定着すると、話題にもなると思います。お持ちの仏像や

仏画を定期的に入れ替えをされることで、リピーターも増える

のではないのでしょうか？ 本物を博物館や美術館に

行かなくても間違えて持することができるのはありがたいと
思います。専門家の講演などもござれば、柏市の文化
学術のレベルも上がるはずですよ。

茅儀の時だけでなく、日常時から出入りができ、ハードル
を下げることで身近な場所になりますね。

今回の祝賀会は、錚々たる方々がおみえになられ、会長の
人脈の広さ、深さを改めて感じさせていただきました。

皆様のご挨拶が通り一遍ではなく、個性があり、聴き
応えがありました。

アトラクション、その入れ方もお見事でした。落語は心温まる

内容でした。夢は三世代での演奏、時代の継承を伝えてくいるような感じでした。

ビュッフェスタイルのお料理も、とても美味しく、満足度振群で皆さん満喫されていらっしゃいました。

奥様の開会の辞、お見事でした!! わかりやすく、メリハリあり、惹きつけられました。

帰りに、母の所に寄り、報告いたしました。お土産にいた

だった和菓子も美味しく載せました。「地えのお菓子屋さんを選ばれるのも常地さんらしい」と感心しておりました。

父にも供え、報告いたしました。「常地君、頑張っている」。

流石だな」と喜んでおりました。

人間は生まれたからには、死のゴールに向かい歩いていきます。

次の世界は幸せな世界であってほしいと心から切望します。

次のスタートの場が、明るく、温かみのあるところであれれば、

見送られる人も見送る人も安心できるのだと思います。

柏会館は、そのような場になると確信しております。

会長には、日頃より色々とお氣を遣っていただき、心から

感謝しております。中々ご恩返しができませんが、

心からもうようしく願っています。

寒い季節になります。

くひぐひもご自愛ください。

十一月十六日

平原由三枝

株式会社 日本興礼

代表取締役会長

宮地正治様